

会 議 名		令和7年度 第 1 回 学校運営協議会 「青雲の学舎」づくり推進協議会 ～拡大会～
日 時		令和7年4月12日（土） 9：00～10：35
場 所		第六中学校 図書館
出席者	委 員	○協議会委員 8名 後藤委員、瀧見委員、大久保委員、中嶋委員、岩木委員 西川委員、大宝院委員、大熊委員 ○評議委員 4名 田中委員、町田委員、藤木委員、兒嶋委員
	教育委員会	
	承認者	協議会委員 8名 評議委員 4名
	説明者	第六中学校 (大熊校長、中村副校長、岩下主幹教諭)
	事務局	第六中学校職員 (中村副校長、岩下主幹教諭)
欠 席 者		○協議委員＝小室委員 高原委員 ○評議委員＝秋山委員
議 題		1. 会長、副会長の選出について（承認事項） 2. 会長挨拶 3. 校長挨拶および令和6年度学校経営報告、令和7年度学校経営計画についての報告 4. 各分掌主任より（報告事項） ①教務主任より（副校長が代理）・年間行事予定表 ②生活指導主任より（岩下） ・生活指導方針 ・いじめ防止基本方針 ・ふりかえりアンケートについて ③進路指導主任より（副校長が代理）・進路指導基本方針 ・卒業生進路先一覧 5. 事務局より ①令和7年度「青雲の学舎」づくり推進協議会年間スケジュール ②次回（5/16・金）の予定 18：00～ （議題）令和7年度予算について 他
公開・非公開別		公開・一部非公開・非公開
非公開理由		
傍聴人の数		0人
配付資料		資料1 学校長より 資料2－1 令和6年度 学校経営報告 資料2－2 令和7年度 学校経営計画 資料3 令和7年度 年間行事予定表 資料4 令和7年度 生活指導部基本方針 いじめ防止基本方針 ふりかえりアンケートについて 資料5－1 令和7年度 進路指導部基本方針 資料5－2 令和6年度 卒業生進路先一覧 資料6 令和7年度「青雲の学舎」づくり推進協議会年間スケジュール
参考資料		資料7 八王子市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則 資料8 八王子市立第六中学校運営協議会会議要項 資料9 令和7年度 学校運営協議会委員・評議委員 名簿

◎自己紹介 各委員挨拶・辞令交付

- ・ 後藤委員 (協議会委員)
- ・ 大宝院委員 (協議会委員)
- ・ 岩木委員 (協議会委員)
- ・ 西川委員 (協議会委員)
- ・ 瀧見委員 (協議会委員)
- ・ 大久保委員 (協議会委員)
- ・ 中嶋委員 (協議会委員)

- ・ 田中委員 (評議員)
- ・ 町田委員 (評議員)
- ・ 兒嶋委員 (評議員)
- ・ 藤木委員 (評議員)

校長より、学校運営協議会委員 6 名、学校評議員 4 名の委嘱状を授与。

1. 会長・副会長選出について（承認事項）

八王子市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則及び八王子市立第六中学校学校運営協議会会議要綱に基づき指名推選により互選。

《会長》 後藤委員
《副会長》 大久保委員

【市規則及び当校要綱に基づき指名推薦を承認】
※ 2 年任期の 1 年目となる。

2. 会長挨拶

会長より挨拶

生徒として在籍した期間を含めて、第六中学校に 20 年以上関わっています。
学校運営協議会会長として、地域と学校とが一体となった学校づくりに寄与していきたいと思います。どうかよろしくお願いします。

【報告を了承した】

3. 校長挨拶および令和 6 年度学校経営報告、令和 7 年度学校経営計画についての報告

大熊校長より挨拶

新年度が始まり、教職員等の入れ替わりもあり、学校の雰囲気がガラッと変わりました。
その中で特別支援学級 1 組の開設など、新たな取組も始まりました。地域の皆様、温かい目で六中を見守っていただけたらと思います。

大熊校長より資料 1 に、資料 2-1、資料 2-2 についての説明あり。

教員の人事異動に関しては 4 名転出、2 名退職。転入はスクールカウンセラーを含めて 9 名。うち特別支援学級開設に伴い 2 名が新規で配置された。
昨年度の学校評価における課題は、学力の二分化、生徒どうしの人間関係づくりのつまづきによるいじめ問題、不登校対応における教員間の捉え方などが挙げられる。
これらを踏まえて新年度の学校経営計画を作成した。とくに今年度重視したのは「知」。
8 割の生徒が基礎的事項の 8 割を習得できるよう学習指導していく。また、特別な配慮を要する生徒への教育活動における伝え方について工夫していく。学習用端末の扱いについては、昨年度は毎日持ち帰らせていたが、今年度は、週末の持ち帰りにして、課題等に取り組みさせる。特別支援学級 1 組の開設に伴い、通常級との関わりについても今後工夫していく。

- ・キャリア教育とくにキャリアパスポートについて質問あり。
→日々の活動の記録の蓄積を通して自分を知るツールであることを説明。
- ・1組の先生方の事務作業等はどこで行っているか。
→子どもたちの近くにいる必要があるため1組教室近くに専用の職員室を設けている。

【報告を了承し、今後の学校活動における地域との連携をお願いした】

4. 各分掌主任より（報告事項）

① 教務主任より

今回は代理の中村副校長より資料3について説明あり。
年間予定表の確認。

② 生活指導主任より

岩下主幹教諭より資料4について説明あり。
「よい生活習慣」を整えていけるよう教職員が共通理解のもと支援していく。
「学校は公の場所であること」を意識させていく。
「より良い人間関係」を構築していくために相談しやすい体制をつくっていく。

- ・家庭学習の定着のために家庭との連携について質問
→日々の教育活動の中で教員からの学習に対する「動機付け」を継続していく。

③ 進路指導主任より

今回は代理の中村副校長より資料5-1と資料5-2について説明あり。

卒業生は全員進路先が決定した。

進路指導の要である「キャリア教育」は、各学年の発達段階に応じてすべての教育活動を通して行っていくと同時に、道徳教育を中心とした人権教育に重点を置く。
グローバル人材の育成の観点から、3年生立川のTGG（東京グローバルゲートウェイ）への研修計画がある。上級学校進学における学校推薦基準に変更はない。

- ・専修学校、専門学校等への進学者は何名か。
→昨年度は4名で、早いうちから目的意識をもって選択した。

【報告を了承し、今後のより良き生徒指導をお願いした】

5. 事務局より

中村副校長より資料6についての説明あり。

次回 5月16日（金）18時～

議題 令和7学校運営協議会運営目標について
令和6年度決算報告について
令和7年度予算について
令和7年度学校評価計画について他

【報告を了承した】